

2010年4月19日 JICA 『「図解思考」を用いた国際コミュニケーション力の向上』 アンケート

役に立ちそうです。あれこれトライしてみます。

実際に作業してみると、あいまいな部分がよく見えてきた。

図解の有効性を以前から感じていたが、今回論理として理解できた。ただしセネガル等、図を読む文化の無いような村人もいるためその場合はどうするのか。

久々に脳が活性化しました。

情報を単純化(簡潔化)することで、より他人に説明しやすくなると感じました。

図示＝世界語、図解思考に基づく国際コミュニケーション、共通認識とフレキシブルな対応、スムーズな共同作業の推進、と理解しました。任地でも役に立ちます。

私の仕事図は面白くできました。

実際に作業してみるとあいまいな部分がよく見えてきた。ただ現地で村人たちが図解を理解できるか未知である。

職場だけでなく全ての場面で応用できそうです。専門は医療安全ですが、図解によるアプローチの可能性を確信しました。

図解思考法は、とても有用なツールと感じました。

大事なことを中心に図解にチャレンジしてみたいと思います。毎週のリマインダーが楽しみです。

モチベーションが上がりました。良く理解できていないと図は作成できないと改めて実感しました。

多くのヒントをいただきありがとうございました。

自分のやるべきことを真面目に考えるよい機会となった。任地ではカウンターパートにもぜひ書いてもらい関係についての相互理解を深めたい。

仕事を説明する、理解する上で大変役に立ちました。

他人との比較や、相互にアドバイスをいただけた事が有益であった。

人によって重要と思っている事の違いが分かって参考になった。